

(2) EDU-Portニッポン事業の振返り（平成28年度～令和7年度）



主なアウトプット

2016～2020年度

1. 官民協働プラットフォームを実現
2. EDU-Portニッポンの認知度向上
3. 日本型教育コンテンツの海外展開の後押し
(パイロット事業)

1. 官民協働プラットフォームの運営

1) 教育見本市等への出展

World Didac Asia Virtual Event 2020、TICAD7、
Global Educational Supplies and Solutions
(GESS) Dubai、EDUCA

2) シンポジウム・セミナー等の開催

- ・キックオフシンポジウム：1回、EDU-Portシンポジウム：4回
参加者のべ1,223人
- ・分科会：16回/参加者のべ355人以上
- ・トピックセミナー：8回/参加者のべ354人

3) ウェブサイト・メールを通じた情報発信

- ・ウェブサイト全体のアクセス数：2016年 46,000→2020年62,000
- ・メルマガ発信数：115回
(登録者数：2016年 409人→2020年 1,045人)
- ・プロジェクトニュース掲載数：27件(2018年～)
- ・ニーズ・シーズ集への掲載数：6件(2018年～)

2. パイロット事業の実施

【2016～2020年実績】

- ・公認プロジェクト：採択25件
- ・応援プロジェクト：採択41件
(応募は公認・応援計137件)
- ・展開国・地域・案件数：33か国・地域で66件(累計)
- ・参加者数：相手国 95万6千人以上(累計)／日本 7万人以上(累計)



2021～2025年度

1. スクールビジットを通じた日本型教育の理解促進
2. EDU-Portウェブサイト上に集約した情報の活用
3. 国内の教育の質的向上や国内教育機関との連携を促進
(調査研究事業)

1. 官民協働プラットフォームの運営

*データは2021年4月～2025年12月

1) 教育見本市等への出展(2025年12月現在)

Worlddidac Asia Online Match & Meet、外務省
TICAD30周年行事、DIDAC INDIA、TICAD9

2) シンポジウム・セミナー等の開催(2025年12月現在)

- ・EDU-Portシンポジウム：4回/参加者のべ1,225人
- ・東南アジア・アフリカ分科会：各1回/参加者のべ225人
- ・トピックセミナー：3回/参加者のべ313人
- ・教育協力ウィークサイドイベント：3回/参加者のべ279名
- ・国際教育セミナー：1回/参加者35名

3) スクールビジット受入れ(2025年12月現在)：9件118名

4) ウェブサイト・メールを通じた情報発信

- ・ウェブサイト全体のアクセス数：2021年 80,000→2024年 164,000
- ・メルマガ発信数(2025年12月現在)：76回
(登録者数(～2024年)：2021年 1,200人→2024年 1,900人)
- ・プロジェクトニュース掲載数(2025年12月現在)：37件
- ・ニーズ・シーズ集への掲載数(2025年12月現在)：18件

2. 調査研究事業・応援プロジェクトの実施

【2021～2025年実績】

- ・調査研究事業 採択11件(応募54件)
‘21:採択5(応募10)、『22:2(8)、『23:2(18)、『24:1(7)、『25:1(11)
- ・応援プロジェクト：採択71件(応募93件)
‘21:採択11(応募15)、『22:12(17)、『23:18(26)、『24:9(11)、『25:21(24)
- ・展開国・地域・案件数：57か国・地域で145件(2016からの累計)
- ・累計参加者数(～2024年)：
相手国 25万9千人以上／日本 4万2千人以上

主なアウトカム

1. 日本の教育の国際化による学校現場の教育の質の向上

EDU-Portの取組みから生じた、日本と相手国の双方向の学びによって、日本の教育現場に国際協働と国際交流の機会を提供し、教員の力量形成と子どもたちの国際的視野の育成に貢献した。

2. 「日本型教育」の海外展開

「応援プロジェクト」と「調査研究」において、53か国・地域で123件の事業が実施された。(別紙⑤⑥)

3. 日本の教育産業の国際展開の加速

EDU-Port事業として採択された企業の多くは、文部科学省のお墨付きを得、公式に“教育産業”として位置づけ・支援されたことで、海外の学校現場へ参入しやすくなり、現地での事業展開の後押しになったと実感。

日本の特色ある教育ツールとコンテンツの海外展開を加速させた。

2023、2024年度 公募事業実施団体による 日本側参加者アンケート調査結果(抜粋)

「非常にそう思う・そう思う」と回答した割合

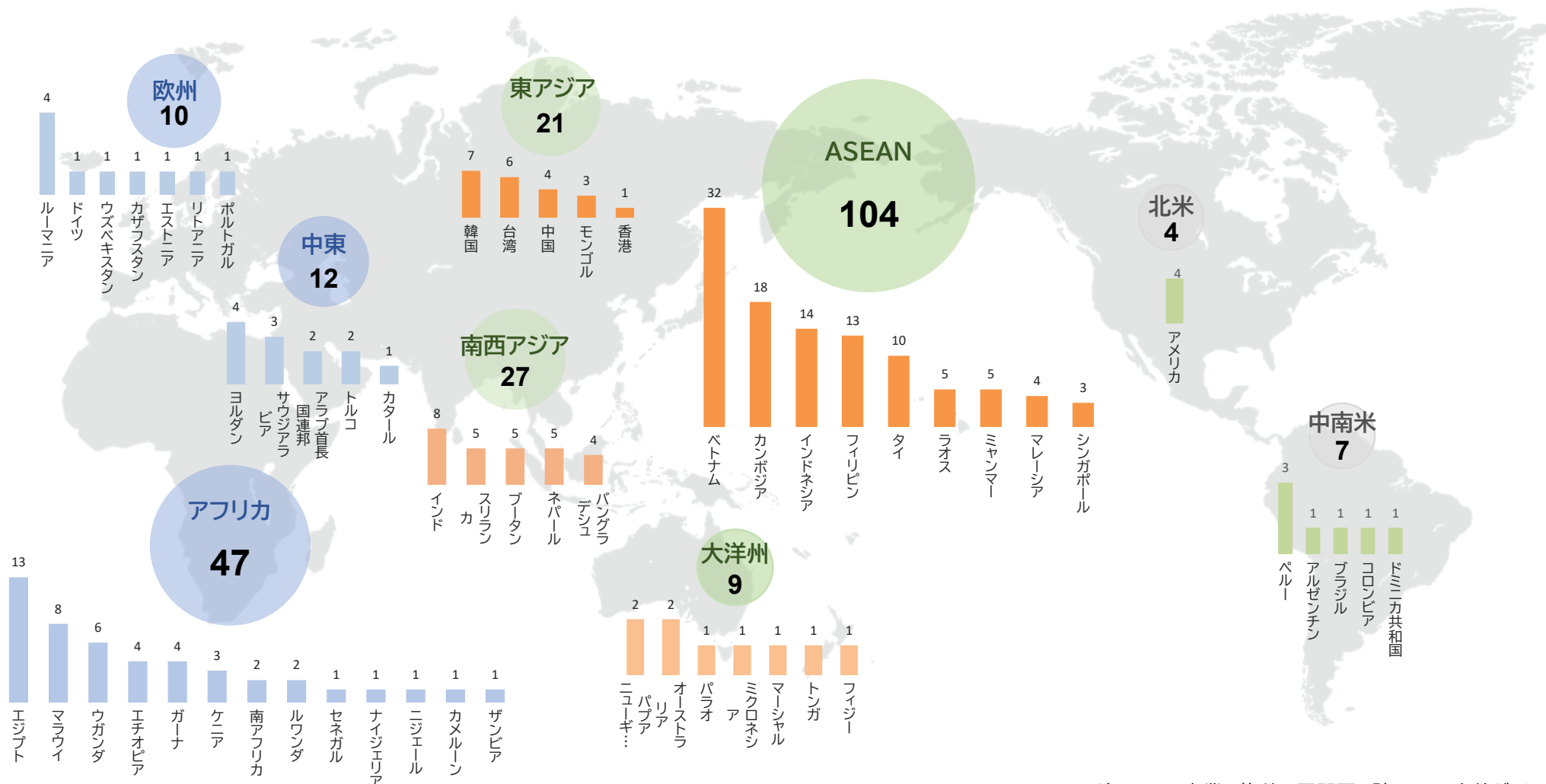
●教員(N=72)

- ・海外/相手国について理解が深まった: 97%
- ・国際的な問題について更に知りたいと思うようになった: 96%
- ・国際的な問題の解決に貢献したいと思うようになった: 97%
- ・外国の人とのコミュニケーションに積極的になった: 97%
- ・授業で海外の話題を扱うようになった: 96%

●児童・生徒・学生(N=198)

- ・外国のことをもっと知りたいと思うようになった: 95%
- ・外国人の友達がほしいと思うようになった: 91%
- ・海外のニュースに関心を持つようになった: 88%
- ・外国の言葉を勉強したいと思うようになった: 92%
- ・世界の役に立ちたいと思うようになった: 92%

国・地域別事業実績（2016年度～2025年度）



注：1つの事業で複数の展開国に跨っている案件があり、その分の重複分を含んだデータ

2016年度から2025年度の実績

- 応援プロジェクト及び調査研究事業を合計57か国・地域において、145件実施
- 日本側の教員、職員、生徒等の参加人数11万人超
- 相手国の教育、職員、児童等の参加人数120万人超

ASEAN地域におけるEDU-Port事業（2016～2025年度実績 9か国104件）

ラオス（全5件）



- 信州大学「SDGsに資する日本型学校保健の課題と発展可能性の検証研究」(2021)【教師教育】【環境・健康教育】

ミャンマー（全5件）



- (株)ANA総合研究所「小学校教員に対し、現地で実施する研修にてリーダーシップ力を育成するための支援事業」(2019)【教師教育】【教員研修】

タイ（全10件）



- カシオ計算機(株)「探求型数学教育の普及、定着支援事業」(2023-2025)【初等中等教育】【理数教育・工学教育】
- HelloWorld(株)「日本とアジア諸国等の相互理解促進に向けた中高生オンライン国際交流推進事業」(2024)【初等中等教育】【国際理解教育】

マレーシア（全4件）



- (学法)永田学園(大東幼稚園)「日本式幼児教育の展開及び英語・中国語による日本式幼児教育の伝達度合いに関する検証」(2024)【幼児教育】【外国語教員】

シンガポール（全3件）



- (一社)namstrops「創作ダンス(SOUSAKU-DANCE)」に「鑑賞教室」をセットさせた”シン・SOUSAKU-DANCE」の海外展開事業」(2023)【初等中等教育】【体育教育】

ベトナム（全32件）



- ミズノ(株)「初等義務教育・ミズノヘキサスロン運動プログラム導入普及促進事業」(2016-2024)【初等中等教育】【体育教育】
- 学研ホールディングス「デジタル媒体を取り入れた日本式読み聞かせ手法のベトナム可能性調査」(2023)【幼児教育】【国語教育】
- (株)スプリックス「教員向けプラットフォーム「授業準備ネット」のベトナム展開」(2024)【教師教育】【ICT活用】

フィリピン（全13件）



- 福井大学「新たな教師教育国際協働モデルの構築及びEDU-Portニッポン事業の国内還元に関する省察的調査研究」(2024)【教師教育】【教員研修】
- ヤマハ(株)「初等教育への日本型音楽教育導入事業」(2025)【初等中等教育】【音楽教育】

インドネシア（全14件）

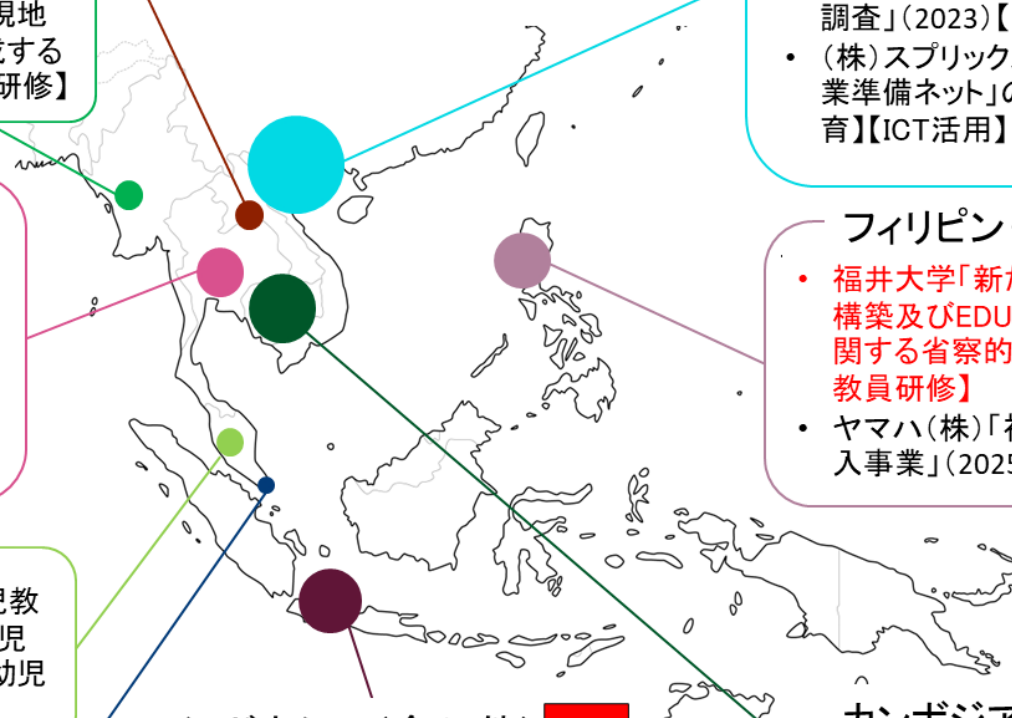


- 名古屋産業大学「気候変動に対応した環境リテラシーの育成・評価」(2023)【初等中等教育】【ESD】
- (株)すららネット「算数教科のデジタル学習を通じた非認知能力育成と教員育成の成果検証」(2025)【初等中等教育】【ICT活用】

カンボジア（全18件）



- NPO法人SALASUSU「カンボジア公教育改革誰も取り残さないための学校改革モデルづくりと展開準備」(2024)【教師教育】【授業研究】
- 大日本図書(株)「質の高い算数デジタル教科書の普及促進」(2025)【初等中等教育】【理数教育・工学教育】



アフリカ地域におけるEDU-Port事業（2016～2025年度実績 13か国47件）

ニジェール（全1件）

- 信州大学「SDGsに資する日本型学校保健の課題と発展可能性の検証研究」（2021）【教師教育】【学校保健】

セネガル（全1件）

- （株）EDU-Mo「ウェルビーイングを目指す協働学習を通じた国際理解教育」（2022）【初等中等教育】【国際理解教育】

ガーナ（全4件）

- （株）公文教育研究会「個人別算数学習および教具のニーズ調査とその活用を通じた基礎学力向上の効果測定」（2025）【初等中等教育】【理数教育・工学教育】

ナイジェリア（全1件）

ザンビア（全1件）

- 福井大学「アフリカ域内・日本の教師教育コラボレーション事業」（2016、2020）【教師教育】【教員研修】

カメルーン（全1件）

- 鳴門教育大学「教材研究に基づく日本型授業研究の初等中等学校への普及促進事業」（2018）【教師教育】【理数教育・工学教育】

南アフリカ（全2件）

- （株）公文教育研究会「習慣的数学学習による産業労働者の非認知能力向上とその効果測定」（2022）【高等・職業教育】【理数教育・工学教育】

ルワンダ（全2件）

- NPO法人ジャパンスポーツコミュニケーションズ「UNDOKAIワールドキャラバンプロジェクト」（2020）【初等中等教育】【特別活動】

エジプト（全13件）

- 福井大学「新たな教師教育国際協働モデルの構築及びEDU-Portニッポン事業の国内還元に関する省察的調査研究」（2024）【教師教育】【教員研修】
- 筑波大学「非認知能力の育成に向けた特別活動の国際化と質保証に関する研究」（2023）【初等中等教育】【特別活動】
- カシオ計算機（株）「関数電卓を用いた探究型数学教育事業」（2025）【初等中等教育】【理数教育・工学教育】

エチオピア（全4件）

- キャストリア（株）「エチオピアにおける教員向けモバイル研修」（2023）【教師教育】【ICT活用】

ケニア（全3件）

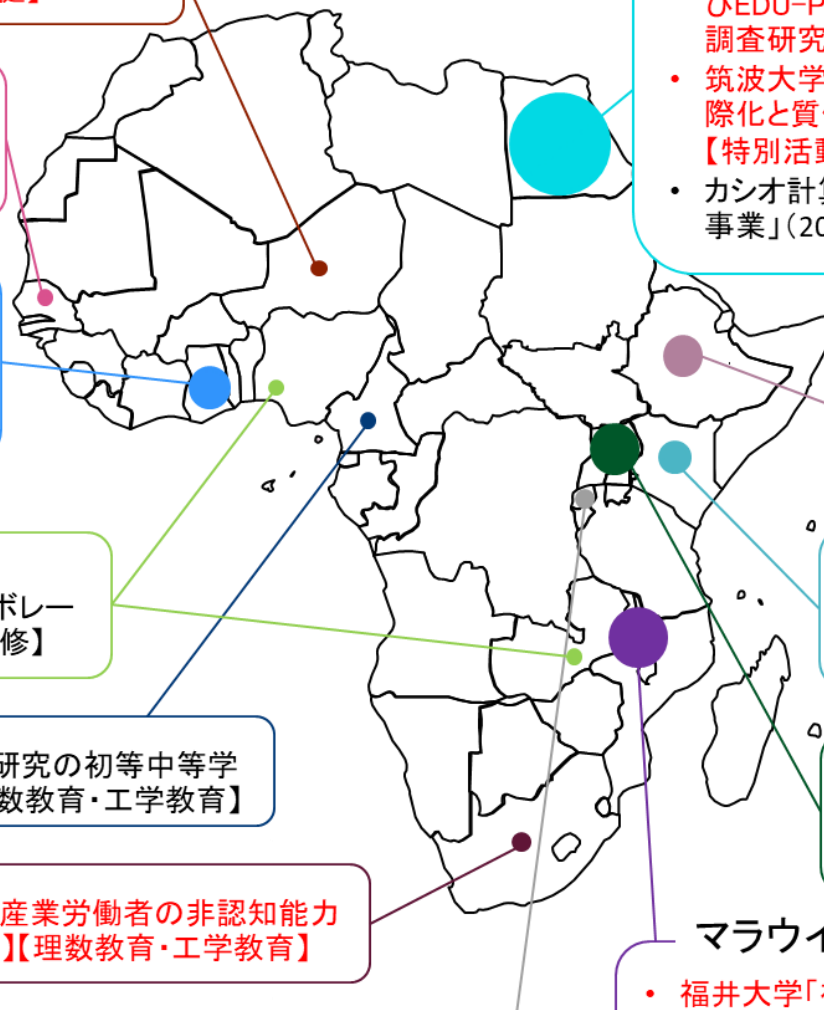
- ヤマハ（株）「初等教育への器楽実践を含む音楽教育導入事業」（2023）【初等中等教育】【音楽教育】

ウガンダ（全6件）

- （株）公文教育研究会「遺児の支援施設での学力向上への貢献事業」（2023）【初等中等教育】【個別教育】

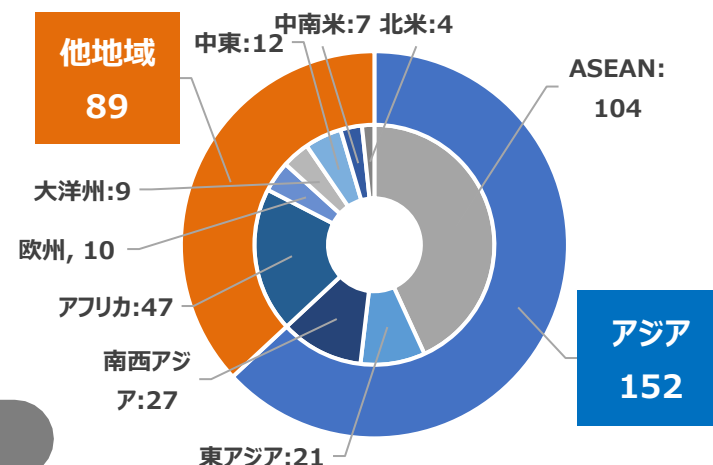
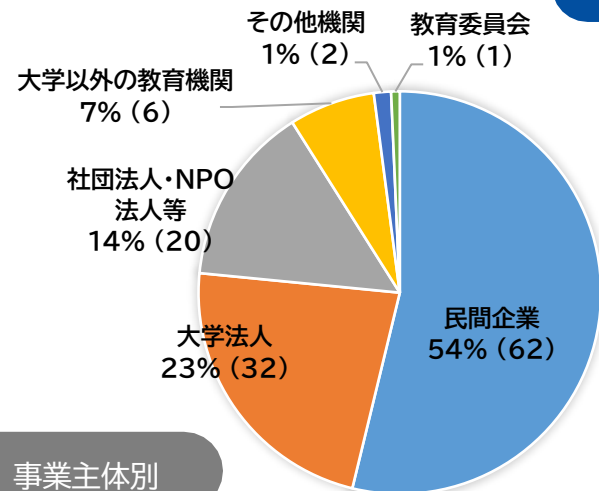
マラウイ（全8件）

- 福井大学「福井型教育による学びの質的向上 日本・アフリカ域内協働展開事業」（2022）【教師教育】【教員研修】
- NPO法人Colorbath「ICTを活用した学校保健環境の向上に関する実証調査」（2021）【初等中等教育】【学校保健】



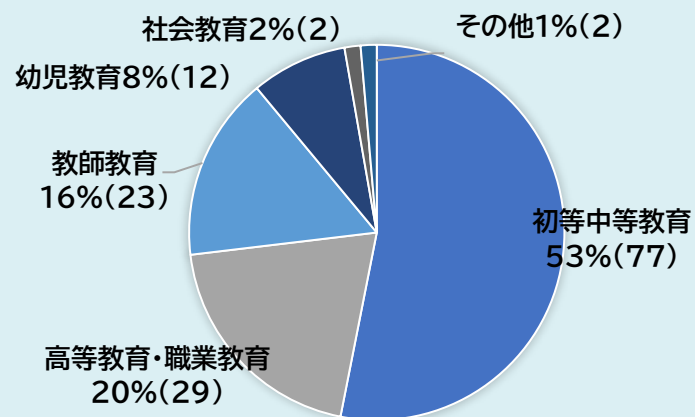
事業主体別・教育段階別・分野別採択実績（2016～2025年度）

採択事業件数



合計：145件（内訳：応援プロジェクト134件、調査研究11件）

教育段階別採択件数



分野別採択件数

